

代表質問通告一覧表

令和4年3月

【代表質問】3月2日(水)午前9時～

質問 順位	1	会派名 (質問制限時間)	いなべ未来 (80分)	質問者	位田 まさ子
質問項目					
<p>1【安全で安心な日常】</p> <p>1-2【オンライン健康相談】 オンラインでの健康相談、育児相談、赤ちゃん訪問の効果と課題は。</p> <p>1-4【粗大ごみ場の整理】 (1)粗大ごみ場やリサイクルセンターの施設や作業機械整備について、整備の優先順位など、計画はどの様に考えているか。 (2)今後、唯一の最終処分場となる藤原最終処分場の拡張計画は、また、どの程度延命できると考えているか。</p> <p>1-5【あじさいフリーセンターの老朽化】 「後継施設の検討を開始する」とあるが、第三者委員会、有識者などへ意見を求めるのか。どのように検討を行う計画か。</p> <p>1-9【下水道使用料金の見直し】 見直しの計画はどのように進められるのか。また試算は既にあるのか。</p> <p>2【支え合いで守る日常】</p> <p>2-4【成年後見制度の利用促進】 (1)委託先はどこになるのか。社会福祉協議会、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポートセンターと市の連携体制は。 (2)センターを利用するにあたって、利用者、相談者に費用負担はあるのか。</p> <p>3【学びで創る未来】</p> <p>3-2【温水プール】 温水プールの建設に伴い、使わなくなる各小中学校のプールはどうしていくのか。取り壊し、活用などの計画は。</p> <p>3-3【旧校舎の活用】 郷土資料館を旧中里小学校へ移転するにあたり、現在の郷土資料館跡地の活用計画はあるか。</p> <p>3-4【学校施設の充実】 各小中学校のバリアフリー化の状況は。未整備校はどれほどあるのか。</p> <p>4【デジタル技術を活かす未来】 今後の展望といなべ市にどのような効果が生まれるのか。</p> <p>5【山辺を活かす未来】</p> <p>5-2【野遊びSDGs】</p> <p>5-3【梅林公園の改革】 (1)「5年間で16億円の事業費」とあるが、この根拠は。 (2)農業公園という同一施設内で、(一社)サンパークいなべへの指定管理者事業と野遊びSDGs事業はどのように運営するのか。</p> <p>5-8【脱炭素先行地域への挑戦】 どのような計画、内容で脱炭素先行地域に応募したのか。</p> <p>【歳入予算と財政状況】</p> <p>【地方債残高の減少】 地方債は減少したとあるが、令和4年度から6年間は公債費が毎年30億円を超えると予想されている。令和4年度の財政調整基金は、前年度比10億円の減少、全会計基金では20億円の減少であるが、このような状況で健全な財政運営が出来るとした説明を。</p>					

質問 順位	2	会派名 (質問制限時間)	創風会 (55分)	質問者	清水 隆弘
質問項目					
<p>1【安全で安心な日常】 ハザードマップを活用した防災意識の高揚と避難行動の啓発について、コロナ禍の中、どのように工夫して行うつもりか。</p> <p>1-5【あじさいフリーセンターの老朽化】 後継施設の検討について、あじさいフリーセンターの延命化、新しい施設の建設、埼玉県日高市のような可燃ごみの資源化処理を太平洋セメント株式会社藤原工場で行うよう全委託、あるいは、近隣市町との広域連合など、検討の余地はそれぞれあると思うがどうか。</p> <p>1-9【下水道使用料金の見直し】 下水道料金改定は何年度実施を予定しているのか。また、改定料金ほどのような過程で決定されるのか。</p> <p>2【支えあいで守る日常】 (1)福祉委員会の今後の設立予定地域の予定、設立支援は。 (2)就労・介護・障がい・子育て・引きこもり・困窮の生活課題に対する「重層的支援体制の整備」の具体案は。</p> <p>2-2【暮らしの保健室】 (1)大安駅日契茶室の業務委託先は。また、開設時期はいつごろの予定か。 (2)看護系スタッフはすべての暮らしの保健室に配置されるのか。</p> <p>2-5【障がい者グループホーム】 (1)オレンジ工房あげきの保護者からの要望ほどのようなものがあるのか。 (2)財源、場所はもとより、要望実現の可否の判断はどこでどう行うのか。</p> <p>2-8【有償ボランティアへの支援】 (1)現在、ハートキャッチいなべ以外にも有償ボランティアを行う団体は市内にあるのか。 (2)他にもこういった団体を増やしていく考えはあるのか。</p> <p>3【学びで創る未来】 芸術文化の振興にどのように努めるのか。また、リカレント教育のできる環境整備の具体案は。</p> <p>3-1【夢・未来プロジェクト2030】 (1)令和3年度の施政方針の「冒険体験教育」から令和4年度の「冒険体験学習」に変わった。教育と学習で何がどう変わるのか。 (2)令和3年度の実績と令和4年度の具体的計画案は。</p> <p>3-2【温水プールの建設】 (1)あらためて、温水プールの特徴と整備内容の説明を。 (2)当初、令和5年度の運用開始だったが、なぜ1年延びたのか。 (3)小学生の授業優先とのことだが、中学生はどう考えているのか。</p> <p>4【デジタル技術を活かす未来】 (1)マイナンバーカードについて、どのような普及促進活動を行ったか。 (2)サテライトオフィスやデータセンターの誘致はどこまで進んでいるのか。</p> <p>4-4【ICT 保育の導入】 (1)保育士の負担軽減を具体的にICTによってどのように軽減を図っていくのか。 (2)保護者及び園児へのメリットは。 (3)参考にしている自治体はあるのか。</p> <p>4-5【健康ポイント】 (1)健康ポイントの制度設計において、参考としている自治体は。 (2)マイナンバーカードとのリンクはできないか。</p> <p>5【山辺を活かす未来】 5-7【グリーンインフラ計画】 (1)グリーンクリエイティブ(GCI)事業が国の補助採択がおりたとあるが、その詳細を。 (2)令和4年度に国の支援を基に自然環境(グリーン)と共生する、新たな空間(インフラ)の計画とは。</p>					

質問 順位	3	会派名 (質問制限時間)	日本共産党いなべ市議団 (50分)	質問者	衣笠 民子
質問項目					
<p>1【安全で安心な日常】 新型コロナウイルス感染からのちとくらしを守る (1)三重県は新型コロナウイルスの感染状況を早期に把握するための「社会的検査」を小学校や幼稚園、保育所などでも実施すると知事の定例記者会見で発表された。いなべ市内の小中学校、保育所、放課後児童クラブでの対応は。 (2)発熱外来(症状が出た患者の検査や診断を担う)に対する診療報酬の上乗せ措置が昨年12月で打ち切られた。発熱外来を実施している医療機関で検査単価が下げられて防護服などの費用をまかなうのに財政的苦労をしていることはないのか。状況の把握は。 (3)自宅療養者への物品配布は県周に行われているのか。 (4)コロナ感染症に関する問い合わせに対応できているか。</p> <p>1-9【下水道使用料金の見直し】 直近の決算(令和2年度)における(1)使用料総額は。(2)処理費用総額は。(3)建設工事借入金の返済額は。</p> <p>2【支え合いで守る日常】 2-9【みんなで支える公共交通】 無料の福祉バスの運行で免許返納者を含め交通弱者の足を支えているが、市民の移動権保障の充実を求める声は依然として多くある。行きたい場所に遠回りしなくても行くことが可能、利用者が十分でない場合の運行ロスがない、新しいシステム構築の費用がかからない「タクシー券」の発行(タクシー運賃の補助)を提案するが、どうか。</p> <p>3【学びで創る未来】 「何歳になっても学び直し(リカレント教育)のできる環境を整備し、学びで未来を創ります」とあるが、中央図書館の整備はしないのか。</p> <p>3-2【温水プールの建設】 (1)施政方針では「令和4年度から2か年掛けて建設し、令和6年度の運用開始をめざします」とある。令和3年6月定例会の答弁で「令和5年度から順次利用の開始を行う。優先するのは、プールの建築経過年数が多い古い小学校、阿下喜、治田、十社、山郷、三里、丹生川の6校をまず移そうと考えている」とあった。開始が1年遅れとなるが小学校の利用スケジュールは変わらないのか。 (2)建設場所が当初の総合福祉センター用地から大安老人福祉センターを解体した跡地に変更になった。市民温水プールと冒険の森の間接的関係は。冒険の森の進捗は。 (3)市民温水プールとの一体利用として旧大安守舎の利用計画は。 (4)令和3年12月定例会で市民温水プールのアドバイザーとしてコナミスポーツとの答弁があったが、どういう契約でアドバイザーとなっているのか。 (5)ランニングコスト、指定管理料、学校使用の際の指導業務委託料等経費は。</p> <p>3-4【学校施設の充実】 老朽化した学校の建て替えの計画はどうなっているか。</p> <p>4【デジタル技術を活かす未来】 4-4【ICT保育の導入】 (1)施政方針「保育園では保育士が子どもたち一人一人と向き合い、丁寧に関わる大切が大切です」「子どもとかわる時間の確保に努めます」の実現には、十分な人数の保育士の確保が大切ではないか。考えは。 (2)保育を支える保育士のやる気、力量、人数の確保のためには、処遇の改善が重要。処遇改善はどのようになるか。</p> <p>5【山辺を活かす未来】 (1)宇賀溪キャンプ場の整備、梅林公園の野遊びSDGs拠点整備などは企業委致ではなく、公で整備して民間が指定管理者となり、市財政を潤さないのでは。 (2)市民にとっての利益は。</p> <p>6【社会資本が生み出す日常と未来】 6-6【河川の安全】 「豪雨災害に備え、令和4年度は6河川の護岸整備を実施し、河川の安全を図ります」とされているが、河川の浚渫はどのように取り組むのか。</p>					

質問 順位	4	会派名 (質問制限時間)	新風いなべ (50分)	質問者	多湖 公
質問項目					
<p>2【支え合いで守る日常】</p> <p>2-2【暮らしの保健室】</p> <p>(1)現在の活動状況は。</p> <p>(2)スタッフの教育はどのようにしているか。</p> <p>(3)運営資金は集落支援制度を活用していると思われるが、その他どのようなものがあるか。また、それで充分か。</p> <p>(4)いなべ保健室とふじわら保健室は、老人と放課後児童クラブが併設されている。ほくせい保健室とだいあん保健室は違う形で設置しようとしているが、コンセプトは何か。</p> <p>(5)寺へ出張して保健室と同様の活動をしていることは、市民からニーズがある。今後、人材、企画等どのようにしていくのか。</p> <p>2-3【ひきこもり支援】</p> <p>(1)昨年開設した「ひきこもり支援センター瑠璃菴」の活動状況と成果は。</p> <p>(2)児童から高齢者と幅広い年齢層を対象としているが、現在のスタッフで対応できているか。</p> <p>(3)「るりカフェ」の目的は。</p> <p>(4)アウトリーチが基本であると考えているが、人材育成はどのようにしているか。</p> <p>2-8【有償ボランティアの支援】</p> <p>(1)ハートキャッチいなべは5年経過しているが成果と課題は。</p> <p>(2)手助けができる人(提供会員)はどのようにして集めているのか。</p> <p>(3)今後、人材育成をどのように進めていく予定か。</p> <p>(4)有償ボランティアによる支援は住民ニーズに合致していると思われる。今後、活動拠点を増設する予定は。</p> <p>(5)活動体制が充実すれば、住民の生活支援サービスも充実すると考える。集落支援員制度をさらに活用できないか。</p> <p>5【山辺を活かす未来】</p> <p>5-4【森林の経営管理委託】</p> <p>(1)国は森林所有者に経営管理を義務付け、林業経営者に委託することを制度化する。所有者に新たな負担はあるのか。また、所有者への説明はされているか。</p> <p>(2)令和6年から森林環境税1人1,000円が創設される。対象者は所有者か。</p> <p>(3)委託先の対象となる事業者は、いなべ市これほどあるのか。</p> <p>(4)Jクレジット制度の活用はできないか。</p> <p>5-5【みえ森と緑の県民税の活用】</p> <p>(1)現在、交付対象となる取組はどれほどあるのか。取組を拡充する考えは。</p> <p>(2)自治会が森林整備した場合、交付金を活用することはできるか</p> <p>(3)間伐材の活用について、様々な活用方法が考えられるが、中学校卒業生への記念品(箸)の贈呈以外の活用方法は。</p> <p>5-6【グリーンクリエイティブ】</p> <p>(1)3年間のお客様の推移は。</p> <p>(2)協定書にある「地元の食材使用、地域雇用と人材育成など」について、どのような成果が出ているか。</p> <p>(3)事業者の運営が協定書どおり行われていると考えているか。</p> <p>(4)当初の目標・目的に向かっているのか。</p> <p>(5)にぎわいの森を活性化するために新陳代謝を図る必要はないか。</p> <p>5-7【グリーンインフラ計画】</p> <p>(1)新たな空間(インフラ)を計画とあるが具体的に何をするのか。</p> <p>(2)グリーンインフラを先取りした事業「にぎわいの森」を拠点とあるが、それぞれが点で活動するよりも、新しく創生する拠点と線をつないだ事業であるべきと考えるがどうか。</p> <p>(3)地元商工会とタイアップして活性化していく必要は考えられないか。</p> <p>5-8【脱炭素先行地域への挑戦】</p> <p>(1)いなべ市として具体的に何をしていく予定か。</p> <p>(2)国または県からの補助金は交付されるのか。</p> <p>(3)いなべ市の近隣でこの脱炭素先行地域に応募している市町はあるか。</p>					